

おみはちまん

広報
omihachiman

4

2022

No. 145

柔らかな曲線を描く
ヨシのオーロラ

BIWAKOビエンナーレ2022 プレイバント

内湖 会期 2022.2.11 ~ 2022.3.30
会場 まちや倶楽部(仲屋町中)

滋賀県立大学の研究者らが開発したヨシを加工したボードをつなぎ合わせ、天井一面にやわらかな曲線を描くその造形作品は、市内在住の建築家・大野宏さんによるもの。床にヨシのチップを敷き詰め、重なり合ったヨシの隙間から差し込む照明の光は、ヨシ原に太陽の光が差し込み、水辺の水平線が広がる内湖の風景が表現されています。同会場で開催されていた「アール・ブリュット-日本人と自然-BEYOND」の展示作品とコラボレーションし、互いの作品に広がりが生まれていました。

BIWAKOビエンナーレ2022は、10月8日から11月27日まで開催します。

展示作品：「内湖」設計／Studio on_site(大野宏+森詩央里)
「私の一曰」ごまのはえ／2019年 + 「お母さん」芝田貴子／1996年-